

京都大学原子炉実験所教員公募について

平成 29 年 10 月 16 日

下記の要領により、教員の募集を行います。

当実験所は、原子炉による実験及びこれに関連する研究を行うことを目的として設置され、共同利用・共同研究拠点として認定された研究所であり、原子力基礎科学、粒子線物質科学及び放射線生命医科学の 3 つの研究本部（3 研究部門（19 研究分野・1 客員分野）、2 研究センター）を構成し研究を推進しています。当実験所では、研究用原子炉（KUR）の運転を継続し、原子炉利用・中性子応用研究を進めるとともに、加速器駆動システムの基礎研究を柱とした展開を図ることとしています。

今回の募集は、原子力基礎科学研究本部の放射線安全管理工学研究分野教授として、原子力や放射線の先進的な利用に資することを目的とし、保健物理学または環境科学の研究分野で、関連科学技術分野の最新の知見を取り入れた先導的な研究を実施するとともに、この分野の教育や人材育成に熱意と意欲を持った人材を募るもので、また、採用後は放射線管理部において、当実験所の放射線管理に関わる業務全般を統括していただきます。

募 集 要 項

I. 募集人員等

職名及び 人数	研究部門等	職務の内容	必要とされる要件等
教授 1 名	原子力基礎科学 研究本部 (放射線安全管理 工学研究分野)	保健物理学または環境科学の研究分野に関わる研究・教育*の実施。また、当実験所の放射線管理業務全般を統括する。	特になし

* 京都大学大学院、農学研究科地域環境科学専攻、放射線管理学（協力講座）を担当の予定

II. 提出書類

1. 本人による直接応募の場合

- (1)履歴書（市販されている通常規格の用紙を使用のこと。）
- (2)研究歴の概要
- (3)研究業績リスト（原著論文、総論・解説、著書、国際会議プロシーディングス等に分類すること）
- (4)主要な論文 10 編の別刷（コピー可）（特に重要と思われる論文 5 編については各 6 部添付のこと。）
- (5)放射線管理等に関する実務経験を記した書類
- (6)推薦状（自薦も可）
- (7)応募理由を記した書類（上記職務の内容における研究計画及び抱負、また、関連する分野における実務経験については詳細に記述すること。）
- (8)その他（各種研究助成金の取得状況、学会活動、社会活動など。研究歴や実務歴について照会可能な方複数名について氏名・連絡先を記載すること。）
- (9)提出書類（論文別刷りを除く）については電子データを収録した CD-ROM あるいは USB メモリも、あわせて提出すること。

2. 第三者による推薦の場合

(1)推薦状

推薦を受けた場合、人事選考委員会から被推薦者に対しその旨連絡し、必要書類を提出して

いただきます。

III. 募集締め切り

平成 30 年 1 月 31 日（水）必着のこと。（午後 5 時まで受付）

IV. 男女共同参画

京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。

V. 提出先及び問い合わせ先

提出先：〒590-0494 大阪府泉南郡熊取町朝代西二丁目 京都大学原子炉実験所

総務掛気付 人事選考委員会 TEL: (072) 451-2310

（「原子力基礎科学教授応募関係書類」と表記（朱書）し、郵送の場合は書留にすること。）

問い合わせ先：原子力基礎科学研究本部長 齊藤 泰司

TEL: (072) 451-2374 E-mail: ysaito*rri.kyoto-u.ac.jp (*を@に変えてください)

VI. 選考

複合原子力科学系会議における選考の上、採否が決定次第、本人宛に通知します。なお、選考の途中で必要に応じてヒアリングを行うことがありますのでご承知ください。

VII. 任用予定日及び勤務地

採用決定次第なるべく早い時期・大阪府泉南郡熊取町朝代西二丁目

VIII. 勤務形態

専門業務型裁量労働制（週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当）

休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日および夏季一斉休業日

IX. 任期

無し

X. 給与・手当等

本学支給基準に基づき支給

XI. 社会保険

文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入

XII. その他

原子炉実験所の研究組織と所属教員名、研究内容等については、

実験所ホームページ(<http://www.rri.kyoto-u.ac.jp>)を参照してください。

採用後は、複合原子力科学系に所属し、原子炉実験所において勤務する。